



大地申
第8号

2018年度「ライフサイクルの深度化」に基づく 異動及び、復帰に関する申し入れ交渉終了する！No. 2

3. ライフサイクル第12陣の異動規模・異動箇所及び異動時期を明らかにすること。

組合：ライフサイクルの配属箇所は、基本的に支社内で異動が完結出来るのか。

会社：いたずらに支社間異動はしていない。これまで通り。

組合：昨年の異動規模は20名だが、今回は？

会社：前年通り。

組合：本人希望を把握してほしい。

会社：本人との面談を経て引続き運用をしていく。

組合：職場の声を聞き、丁寧な面談を継続してほしい。

会社：成果は出ている。継続して丁寧な面談をすることと指導していく。

確認
事項

ライフサイクル第12陣の異動規模、異動箇所、異動時期は 例年通りに行い、丁寧な面談は継続していく。

4. ライフサイクル第12陣の対象者の異動及び、第9陣の復帰は、この間の議論経過を踏まえ、本人希望を尊重し、本部一本社間の「労使メモ」に則り取り扱うこと。

組合：本人希望を尊重してほしい。第9陣の復帰は元職場を希望している。

会社：個人面談を活用し、把握していく。

組合：モチベーションが下がる事象がある。無いようにしてライフサイクル希望者に配慮してほしい。

またコミュニケーションの範囲で話をしてほしい。

会社：コミュニケーションの範囲で出来る。

組合：変革2027説明会で「ライフサイクルは破綻している」と支社幹部の発言があったと聞いている。

会社：把握していない。

組合：この話が本当だったら非常に問題だ。原因究明、調査など対応をお願いしたい。

会社：制度で10年、管理者も変化している。趣旨についてしっかりと周知していく。

確認
事項

本人希望を把握していく。

労使で施策の成果と課題を明確にし、
覚書やこれまでの議論を継続することを確認！
施策の目的実現と安全で働きがいのある
制度の定着を目指して議論を継続しよう！